

開催協議会名	令和5年第3回雲南警察署協議会		
開催日時	令和5年9月7日（木）午後2時から午後4時まで		
出席者	協議会委員	8人（細木委員欠席）	
	警察署	10人（署長、副署長、各課・交番所長）	
会議・協議	署長からの 諮問	説明概要	<p>第1 業務説明</p> <p>1 特殊詐欺の近況と対策</p> <p>2 人身交通事故の近況と対策</p> <p>(1) 人身交通事故の近況、特徴</p> <p>(2) 運転免許証一部返納制度の広報啓発状況</p> <p>※ 前回協議会における委員提出意見への回答</p> <p>第2 諮問</p> <p>警察官募集</p>
		答申(意見等)	<p>1 高齢・少子化の中で警察官を確保するのは相当な取組が必要。警察の仕事は3Kの代表みたいなもので、<u>これまでと同様の募集活動では限界ではないか</u>と感じている。<u>警察の仕事は社会に必要であるから、県警のみでなく県としてどうするのか抜本的に考えるべき時期に来ているのではないか。</u></p> <p>(1) <u>募集専門組織設置、運用</u> <u>県警に募集業務を専門に行う部署（募集事務所）を設置して募集活動に専従できるようにするのはどうか。</u></p> <p>(2) 昔は白バイが人気だったが今の若い人は車離れで希望者は少ない。今は音楽隊、鑑識が注目されているのでPRしてはどうか。</p> <p>2 募集用パンフレットについて</p> <p>(1) <u>警察官の顔等と一緒に写真で警察のいろんな仕事が説明がされているが、その部分が多くて硬いと思う。その部分は若い人はあまり面白さ（魅力）を感じない（あまり必要としていない）のではないか。</u></p>

		<p>(2) <u>パンフレットの後半部分に女性の警察官の声があるが、そのような部分を厚くしてはどうか。現実には厳しい警察の仕事をしている警察官の思い（厳しい部分がある仕事でもやっている、続けられている理由や思い、目的、これがあるからやっている等）</u> <u>ナマの声がわからない（伝わらない）から若い人がやってみようとならない（硬いイメージのみ残る）</u>ではないか。若い人に<u>硬いイメージや厳しさがある中において警察の仕事に注目し、やってみようと考えてもらえるような説明が必要ではないか。</u></p> <p>3 雲南市は出生率低下、保育園児の定員割れ、保育士不足が継続している。警察も同様ではないか。警察官の魅力を子供たちにPRし続けるべき。</p> <p>4 採用試験において思うこと。</p> <p>(1) 柔道剣道経験者が加点対象 受験意欲がなくなるので見直しが必要。</p> <p>(2) 柔道剣道経験者を優先 差別意識を植え付けていないか。</p> <p>(3) 各県単位の採用とは別に、全国で<u>統一的な警察官採用試験を行い、採用者を管区や各県警に配置する。（優秀な人材確保）</u></p>
	<p>委員からの 意見・提言</p>	<p>1 特殊詐欺の近況と対策</p> <p>(1) 固定電話に、中国電力の請負業者と名乗る者が「電力料金見直し」を謳い家に来るというから、会ってみることにしているが、そんな詐欺被害事例があるのか。</p> <p>【回答】</p> <p>電力料金見直しを言う事例はあるが被害があるかは即答はできない。</p> <p>その者に会うのは構わないが、その場でお金を支払うのは避けたほうがよい。</p> <p>家に来た者の身分証明書、名刺など確認し、「中国電力に確認してみるから」と言ってお対応状況を見るなども有効ではないか。</p>

(2) 警察官が、志々公民館祭で特殊詐欺被害防止の啓発寸劇をやっていたが、参加した高齢者から非常にわかりやすいと好評であった。配られるチラシを見てもわかりにくい。YouTubeで寸劇を配信するのも有効ではないか。

【回答】

雲南では、あいあい劇団による寸劇も好評である。今後も寸劇等を継続、わかりやすい広報となるよう努める。

(3) キャッシュカード手交型の詐欺防止

雲南の高齢者はなかなか自分で金融機関に行かないし、他人に通帳やカードを預け暗証番号まで教える人もいるくらいである。地域の特色に応じた被害防止対策をお願いしたい。

【回答】

市や町と連携、地域ぐるみで指導していく中で、警察からも情報発信に努めたい。

2 人身交通事故の近況と対策

(1) 電動キックボードの広報が必要と思うが状況は。

【回答】

チラシを配布したりしているが、管内の警察官すらまだ見かけたことがない状況である。今後、ホームページやケーブルテレビ等の活用等広報を検討する。

キックボードではないが、セグウェイ等のモビリティ体験を交通安全運動中に予定している。

(2) 三刀屋から木次への国道314号のトンネルが暗い。なんとかならないか。

【回答】

道路管理者と連携して対策をとりたい。

(3) 自転車ヘルメット着用義務化、女性は消極であるし、女子高校生の着用率はあまり高くないと思うが、どう指導するのか。

【回答】

高校生への効果的な啓発活動は現在できていない。

着用するのに抵抗がないヘルメットについて意見を聞く予定としているほか、11月に三刀屋高校でスタントマンによる自転車と車の衝突を実演した広報

	<p>を予定している。</p> <p>(4) 三刀屋地内の平成記念病院から国道54号に向かう交差点の見通しが悪い。(前協議会同様意見)</p> <p>【回答】</p> <p>見通しを遮る木が個人のものでなかなか難しい、道路管理者にカーブミラーの設置を働きかけているが進んでいない。</p> <p>3 運転免許証の一部返納(免許種別一部取り消し)</p> <p>(1) 前回協議会で提案したところ、早速、チラシを作成してもらった。また、地元の駐在所員がそのチラシを持参して説明してくれたり、地区に配布してくれた。</p> <p>(2) 道路交通法は頻繁に改正があるので、住民に必要なものはタイムリーな情報提供をお願いする。</p> <p>【回答】</p> <p>地区の皆さんが一番着目するのは、チラシや駐在所の広報誌であり、今後もあらゆる媒体を利用して効果的な情報発信に努める。</p> <p>4 110番、通信指令システム視察</p> <p>(1) 携帯電話番号の位置が反映され警察の迅速な対応が図られる。</p> <p>(2) 真に110番へ通報すべき内容でない通報が多いと、警察業務に支障が出るので、緊急性の低い通報を控えるような対策、広報をすべき。</p> <p>【回答】</p> <p>ハード面の整備、活用を続け迅速な110番対応に努める。</p> <p>緊急性の低い110番通報の代替え措置(警察相談電話の活用等)の広報を継続する。</p>
視 察	○ 110番システム・通信指令業務の視察
そ の 他	<p>○ 協議会での話は、地元の地域住民に話して良いのか。警察への意見を地域の人に聞いても良いのか。</p> <p>【回答】</p> <p>協議会は住民の意見を反映するの趣旨、警察への意見を募ってもらったり、この会で話題になったことは地域の方に話してもらって良い。</p>

写

真



生活安全課長の説明



交通課長の説明



諮問・協議状況



視察状況